



平成30年10月29日

各位

会社名 株式会社秋田銀行  
代表者名 取締役頭取 新谷明弘  
(コード番号 8343 東証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員経営企画部長兼広報CSR室長  
加藤 尊  
(TEL. 018-863-1212)

(訂正)「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成30年5月10日に公表いたしました「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」について、記載内容の一部に誤りがありましたので訂正いたします。  
なお、訂正部分には下線を付しております。

## 記

### 【訂正箇所】

#### ○ 1. 経営成績等の概況

##### (1) 当期の経営成績・財政状態の概況

##### b 財政状態及びキャッシュ・フローの概況

##### ・総預金

#### (訂正前)

個人預金、法人預金、公金・金融機関預金ともに増加したことにより、譲渡性預金を含む総預金の当連結会計年度末残高は、前連結会計年度末比 955 億円増加し、2 兆 6,872 億円となりました。

なお、預り資産につきましては、生命保険は減少したものの、公共債、投資信託が増加したことから、前連結会計年度末比 26 億円増加し、2,388 億円となりました。

#### (訂正後)

個人預金、法人預金、公金・金融機関預金ともに増加したことにより、譲渡性預金を含む総預金の当連結会計年度末残高は、前連結会計年度末比 955 億円増加し、2 兆 6,872 億円となりました。

なお、預り資産につきましては、生命保険は減少したものの、公共債、投資信託が増加したことから、前連結会計年度末比 33 億円増加し、2,252 億円となりました。

#### ○ 平成29年度決算説明資料

##### I 平成29年度決算の概要

##### 2 資産・負債の状況【単体】

##### (2) 預り資産

#### (訂正前)

預り資産は、生命保険は減少したものの、公共債、投資信託が増加したことから、前期末比 26 億円、1.1%の増加となりました。なお、個人預金+個人預り資産は、前期末比 396 億円、2.0%の増加となりました。

(単位:億円、%)

	平成30年3月末			平成29年3月末
		前期末比増減額	前期末比増減率	
公 共 債	90	1	1.1	89
投 資 信 託	707	35	5.2	672
生 命 保 険	<u>1,589</u>	<u>△10</u>	<u>△0.6</u>	<u>1,599</u>
合 計	<u>2,388</u>	<u>26</u>	<u>1.1</u>	<u>2,362</u>
個人預金+個人預り資産	<u>19,634</u>	<u>396</u>	<u>2.0</u>	<u>19,238</u>

(訂正後)

預り資産は、生命保険は減少したものの、公共債、投資信託が増加したことから、前期末比 33 億円、1.4%の増加となりました。なお、個人預金+個人預り資産は、前期末比 404 億円、2.1%の増加となりました。

(単位:億円、%)

	平成30年3月末			平成29年3月末
		前期末比増減額	前期末比増減率	
公 共 債	90	1	1.1	89
投 資 信 託	707	35	5.2	672
生 命 保 険	<u>1,453</u>	<u>△3</u>	<u>△0.2</u>	<u>1,456</u>
合 計	<u>2,252</u>	<u>33</u>	<u>1.4</u>	<u>2,219</u>
個人預金+個人預り資産	<u>19,498</u>	<u>404</u>	<u>2.1</u>	<u>19,094</u>

## ○ II 平成29年度決算の計数

## 11 預り資産の残高【単体】

(訂正前)

(単位:百万円)

	平成30年3月末		平成29年3月末
		29年3月末比	
公 共 債	9,078	80	8,998
投 資 信 託	70,789	3,521	67,268
生 命 保 険	<u>158,950</u>	<u>△1,035</u>	<u>159,985</u>
合 計	<u>238,817</u>	<u>2,564</u>	<u>236,253</u>

(訂正後)

(単位:百万円)

	平成30年3月末		平成29年3月末
		29年3月末比	
公 共 債	9,078	80	8,998
投 資 信 託	70,789	3,521	67,268
生 命 保 険	<u>145,376</u>	<u>△289</u>	<u>145,665</u>
合 計	<u>225,243</u>	<u>3,310</u>	<u>221,933</u>

以 上